

平成21年度 事業実績報告書

申請者の概要

申請者	団体名	能勢町商工会	
	代表者職・氏名	会長 井上達彦	
	所在地	〒563-0352 大阪府豊能郡能勢町大里142	
	担当者	職・氏名	事務局長 森村清夫
		連絡先	電話番号(直通)： 072-734-0460
Fax： 072-734-2286			
E-mail： nosesci@ivy.ocn.ne.jp			
設立年月日 職員数 (うち経営指導員数) 所管地域 管内事業所数 管内小規模事業者数 会員数(組織率)	昭和41年12月10日 5人(うち経営指導員5人) 能勢町 433 299 369(平成22年3月31日現在)		
主な事業概要(定款記載事項等)			
<p> 商工業に関し、相談に応じ、又は指導を行なうこと。 商工業に関する情報又は資料を収集し、及び提供すること。 商工業に関する調査研究を行なうこと。 商工業に関する講習会又は講演会を開催すること。 展示会、共進会等を開催し、維持し、又は運用すること。 商工業に関する施設を設置し、維持し、又は運用すること。 大阪府商工会連合会の委託を受けて商工貯蓄共済事業の業務を行なうこと。 商工業者の福利厚生に資する事業を行なうこと。 輸出品の原産地証明を行なうこと。 商工会としての意見を公表し、これを国会、行政庁等に具申し、又は建議すること。 行政庁等の諮問に応じて答申をすること。 社会一般の福祉の増進に資する事業を行なうこと。 商工業者の委託を受けて、当該商工業者が行なうべき事務(その従業員のための事務を含む。)を処理すること。 行政庁から委託を受けた事務を行なうこと。 前各号に掲げるもののほか、本商工会の目的を達成するために必要な事業を行うこと。 </p>			

各種データ

能勢町商工会

経営指導員の相談

相談区分 業種別	巡回相談											相談対象企業数	
	経営革新	経営一般	IT	金融	税務	労務	取引	環境対策	法律	その他	計		うち 会員数
製造業	9	93	5	23	51	100	1	3	1	10	296	57	社 社
建設業	5	112	0	20	57	96	2	5	0	5	302	74	
小売業	2	61	1	16	93	36	4	8	0	1	222	55	
卸売業	0	9	0	2	2	3	0	0	0	0	16	7	
サービス業	2	52	2	15	82	56	1	0	0	0	210	53	
その他	0	17	0	3	13	60	1	0	0	1	95	28	
小計	18	344	8	79	298	351	9	16	1	17	1,141	274	
創業	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	
合計	18	346	8	79	298	351	9	16	1	17	1,143	276	262

その他の内訳

〔 技術等 〕

相談区分 業種別	窓口相談（通信、電話等によるものを含む）											相談対象企業数	
	経営革新	経営一般	IT	金融	税務	労務	取引	環境対策	法律	その他	計		うち 会員数
製造業	9	65	5	25	140	114	2	2	0	9	371	54	社 社
建設業	2	118	0	45	176	223	3	3	2	5	577	84	
小売業	4	32	2	22	134	69	5	0	2	4	274	49	
卸売業	0	5	0	0	8	6	0	0	0	0	19	4	
サービス業	0	25	0	24	124	142	3	0	1	2	321	64	
その他	2	17	1	11	80	93	4	0	0	1	209	35	
小計	17	262	8	127	662	647	17	5	5	21	1,771	290	
創業	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	2	2	
合計	17	263	8	127	662	648	17	5	5	21	1,773	292	270

その他の内訳

〔 技術等 〕

注) その他・・・デザイン、技術、事業継承、後継者問題、M&A、BCP（事業継承計画）、CSR（企業の社会的責任）など

注) 会員であるか非会員であるかは、相談した時点で区別すること

能勢町商工会

(1) 事業の目標

まず基本的なこととして事業者のニーズの把握や信頼関係を強化するため、巡回および窓口指導にまず重点を置き、これまでの巡回や窓口指導に対する体制をより細分化して指導員一人一人までおろし、それぞれが自分の目標にむかって進める体制を整えます。また、カルテ内容の共有化を徹底して「正確」「迅速」「丁寧」の3拍子がそろった温かい指導を心がけ、それにより顧客満足度を高めることによって、商工会に対する信頼感の強化に努めます。

次に、管内のやる気のある事業者、地域活性化に興味のある事業者の掘り起こしに努めるとともに、その中での新しい取り組み例えば「バイオマス燃料」「地黄草」等について事業化を支援し、地域の振興発展に繋げていきたいと思います。

(2) 事業を実施した具体的な内容、方法及び工夫した点

商工会全体の目標を指導員一人一人におろし、個人の目標を明確にわかりやすくすることによって、巡回および窓口指導の量的また質的な向上に努めました。そうすることで事業者の個別のニーズの把握に努め、事業者と商工会との関係強化にも努めました。農村部で広範囲な管内の中で点在する事業者について、前もってアポイントメントを取ってから訪問する等効率的な巡回相談を工夫して実施をしております。

また、地域活性化では地域イベントに定着化している「よっほいせ」や「栗まつり」に企画また参加して、地域が活気づくよう努めました。それとともに「地域創造ファンド採択事業」や「経営革新認定企業」の紹介も実施致しました。

(3) 事業を実施した効果

積極的な巡回訪問や窓口指導の結果、後継者の不在や業績不振により経営難に陥ろうとしている商工業者が数多く存在していることに、改めて気づきました。事業者も業種、業態が違えばニーズも違っており、その相談は広範囲にまた専門化しつつあることが伺えます。そんな中、事業者は孤独で相談する相手もいない中で、孤軍奮闘して行き詰っていることが多いようです。そして商工会に相談することで、孤独感から開放され、前向きな考えになっていただけただけの案件等が多くありました。

また、地域活性化では地域イベント等に取り組むことを通して若手経営者また女性経営者の地域振興に対する意識改革やみんなですることにより事業に対する意欲の向上がはかれ、今後の地域活性化への土台作りに非常に役立ったと感じます。

(4) 事業を実施した結果浮かび上がった課題

長期の景気低迷による業績不振や後継者不在等により経営難に陥ろうとしている事業者が数多く存在していることが判明しました。また、業種にかかわらず「独自の技術、ノウハウが見当たらない、努力はしているが結果に結びつかない等」苦戦を強いられている事業者が多く、今後の指導の課題といえます。また、積極的な事業経営者の活躍が全体に好影響を与えるということもあり、その積極的な事業経営者の育成、掘り起こしや若手経営者の育成が、今後の地域経済の課題と思われる。

(5) 来年度への取り組み

多様化するニーズへの親切丁寧な取組の充実とやる気のある経営者への積極的な支援体制の確立

能勢町商工会

一般経営相談・情報提供事業

支援のポイント・成果

事業者と商工会との関係を緊密にし信頼関係を構築することが、どんな事業を実施するにも欠かせない事であると痛感しています。ついては指導員一人当たり週2日間および1日で相談2件を最低限度として割り当て、町内事業所全戸に対し積極的にきめ細かな巡回指導を目標として巡回を実施致します。そして以前にも増して積極的な巡回活動を実施することで事業者のニーズを的確に把握し、事業者の要望を聞き出し、商工会と事業所および指導員と事業者との信頼関係を強化することで、地域活性化事業等さまざまな事業への基盤づくりと施策普及効果が可能となります。地道な努力を必要としますが、一人ひとりの要望を拾い上げることで徐々に効果は現れてきていると思います。

事業名	指標	目標数値	実績数値	達成率	利用者満足度(点)	事業評価
巡回相談	相談件数	960	1,143	119.1%	100.0	5
窓口相談	相談件数	1,500	1,773	118.2%	100.0	5

課題別経営相談支援事業

支援のポイント・成果

現在の世界的経済不況で経営者は四苦八苦されており、なおその上に個人的な悩みや課題を持って思い悩む商工業者が多く存在します。そこで専門家による専門的なアドバイスや指導により、課題解決への方向をしめし、事業者の専門的な個別ニーズに対応することにより、事業者の抱える問題を解決へと導き、事業の健全化や信用力の確保および事業継続性が向上しました。

事業名	新規/継続	指標	目標数値	実績数値	達成率	利用者満足度(点)	事業評価
金融支援	継続	斡旋件数	24	21	87.5%	95.0	5
記帳支援	継続	事業所数	3	3	100.0%	90.0	4
法務支援	継続	相談件数	15	15	100.0%	100.0	5
税務支援	継続	相談件数	40	46	115.0%	95.0	5
労務支援	継続	相談件数	3	5	166.7%	100.0	5

専門人材等連携促進事業

支援のポイント・成果

税制等の法律改正や旬の話題について事業者のニーズを把握し、そのテーマに対して専門家による講習会を開催し、事業者にタイムリーな話題を提供するとともに今後の事業展開に有効に必要な知識の習得をはかった。各事業者にとって必要不可欠な話題や専門知識、実務的研修の場を提供するとともに、業績の改善方策や今後の企業経営の方向性を考える機会を提供しました。

重点事業	事業名	新規/継続	指標	目標数値	実績数値	達成率	利用者満足度(点)	事業評価
	税務セミナー	継続	参加人数	20	7	35.0%	80.0	4

地域活性化事業

支援のポイント・成果

地域資源を見出し積極的な活用による新たな事業展開や、既存事業からの経営革新希望者など積極的な事業展開を行う事業者に対し、タイムリーな施策紹介や専門家によるアドバイスの提供等を実施支援する。「バイオマス燃料」や町内の地名にもなっている薬草「地黄草」、文化面では「浄瑠璃」、観光面で「グルメマップ」等をキーワードとして事業展開を支援するとともに、地域振興にかかわる関連機関の取りまとめ役となり、主導的に地域活性化を進めてきました。地域資源の有効的な活用による地域経済の振興発展と地域社会の活性化が期待できます。地域振興事業におけるイベント等には予想以上の来場者があり、盛況で地域振興活動も効果的でした。また、地域資源活用にとまなう商品開発については、薬事法の問題はあるものの、一定の進展を確保できました。

重点事業	事業名	新規/継続	指標	目標数値	実績数値	達成率	利用者満足度(点)	事業評価
	地域資源活用促進事業	新規	会議開催数	10	7	70.0%	90.0	4
	展示商談会事業	継続	参加企業数	1	0	0.0%	80.0	4
	経営革新支援事業	継続	認定企業数	2	1	50.0%	80.0	4
	地域振興事業	継続	来場者数	4,000	8,500	212.5%	100.0	5
	新エネルギー支援事業	新規	参画企業	5	3	60.0%	80.0	4

能勢町商工会

事業名	新エネルギー支援事業					
新規/継続	新規					
想定している実施期間	21 年 (開始) ~ 未定 年 (終了)		今年度 1 年目			
実施期間全体を通じて予定している事業計画	大量生産、大量消費、大量廃棄を基調とする経済システムのあり方を根本から見直し、これからは環境負荷の少ない循環を基調とする社会を構築していかなければならないという観点から、環境資源に関する調査研究、人材雇用等に関する支援、また能勢町の豊かな自然環境を活かした産業（農業やバイオサイエンス、環境、エネルギー等）の開発、誘致を目指して関係機関の協力のもと、実現の方法やステップなどに関する情報収集、支援を行う。					
業 績 の 場 所	これまでの実施状況と効果・成果					
本事業の対象となる地域の現状や課題	本町の約8割を山林が占め、クヌギやコナラなどを用いた良質な炭の生産地としても知られてきましたが、燃料革命とともに生産者が減少し、現在は数戸を残すのみである。戦後、スギ・ヒノキなどの経済林への転換が行われましたが、安価な外材の輸入等に伴う林業環境の悪化に伴い手入れされないところによる森林の荒廃、また棚田等の一部の農地の遊休化、遊休土地による美しい里山の景観が変化してきている。本町の主な産業は農業、林業、建設関連業である。農業と林業は豊かな自然環境に恵まれた地域の伝統産業である。しかし、燃料革命と少子高齢化、後継者不足等によりその活力は低迷している。					
目標に対する実績	指標	参画企業				
	目標数値	5	実績数値	3	達成率	60.0%
目標	雑木材、廃棄農作物等を原料としたバイオマスエネルギープラント建設の実現可能性の検討					
事業を実施した具体的な内容・方法・時期	<ul style="list-style-type: none"> ・事業母体となる運営事業協同組合の設立支援（H21.5.12設立） ・プラント建設用地の地元との調整 ・BTLに関する資料収集 ・資源調査の資料収集 					
マスコミ等に 取り上げられた回数	0					
PR方法と その影響	建設業組合等の会議の中でPR					
利用者満足度（点）	80点					
事業評価	4					
実施した効果	那賀町での実証運転報告がされ、能勢町内の資源に応じた規模の機械設定の見当がついた。					
実施した結果浮かび上がった課題および次期以降への取り組み	能勢町の約95%が調整区域にあるため、開発許可、又、造成、建物の建設においてハードルが高い。能勢町内に限らず近隣町での事業化も検討。					
事業全体の収支状況	収入	支出				
	小規模事業補助金	400,000	指導員活動費	410,000		
	商工会負担	10,000				
計	計				410,000円	